

献血にご協力ください

患者さんへの輸血用血液の安定供給に対する影響が危惧されています

血液製剤別有効期限

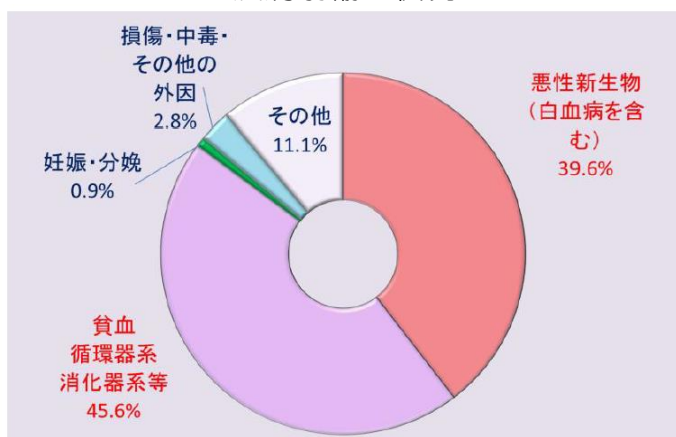
赤血球製剤	有効期限：採血後21日間
血漿製剤	有効期限：採血後1年間
血小板製剤	有効期限：採血後4日間

献血した血液から造られる血液製剤には有効期限があり、長期保存ができません。

また、日本では1日に約14,000人分の血液を必要としています。

そのため、輸血を待つ患者さんのためにみなさまの定期的かつ継続的な献血協力が必要になります。

疾病別輸血状況



東京都福祉保健局 平成26年輸血状況調査集計結果

みなさまにいただいた血液の約85.2%は、さまざまな病気の方に使用されています。

特に血液の使用が多い病気は悪性新生物（がん）で、約39.6%を占めています。

がんの罹患者数は男女とも増加し続けており、国立がんセンターがん対策情報センターの推計では、一生のうち何らかのがんになる割合は、男性が49%、女性が37%で、「男性の2人に1人、女性の3人に1人ががんになる」と言われています。

現在の献血基準では、輸血を受けられると献血ができない基準となっているため、献血は、健康であるときにしか出来ないものとなっています。

新型コロナウイルスの影響により 献血を実施できなかった会場（令和2年度）

会場数	献血バス	献血者
192会場	166台分	約6,500人分 (計画の1.5か月分)

茨城県では、新型コロナウイルスの影響で、職場献血、イベント献血を中心に、年間計画の約1.5か月分に相当する192会場、献血者約6,500人分の献血が実施できませんでした。

令和3年度も引き続き厳しい状況が続いており、患者さんへの輸血用血液の安定供給に対する影響が危惧されている状況です。

献血は、輸血医療の維持に不可欠なものであり、血液センターは、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和2年3月28日（令和3年1月7日改正）新型コロナウイルス感染症対策本部決定）の別添「緊急事態宣言時に事業継続が求められる事業者」として職員及び献血会場における感染防止を徹底しながら事業を継続しております。

献血へのご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスワクチンの接種について

新型コロナウイルスワクチン接種後は、1回目・2回目ともに、**48時間**を経過すれば**献血可能**です。

※現在、献血可能なワクチンは**ファイザー社製**と**モデルナ社製**になります。
※48時間を経過しても体調がすぐれない場合は、献血をお控えください

献血へのご協力を検討いただける方へ

献血バスの受入について

♡ご協力をお願いしたい人数

及び受付時間（目安）

	平日	休日	受付時間
1日配車	50~60人	70~80人	10:00~16:00 (途中休憩あり)
半日配車	20~30人	実施していません	午前、午後どちらかになります
時間配車	10~12人 1時間当	実施していません	応相談(近隣の献血会場との組み合わせ条件次第となります)

♡献血バスの受入に必要なもの

献血バスの駐車場所	全長約13m/全幅約3m /全高約3.5m 車重約12t~15t
受付場所の借用	会議室等の借用、またはテントを持参します
その他	家庭用電源100Vの使用 (バスによる自家発電も可能です) 机、椅子の借用

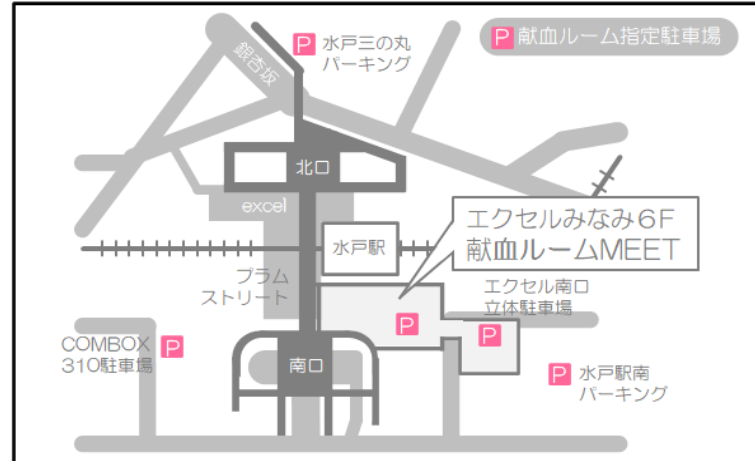
♡献血に要する時間

献血バスでは主に400mL献血を実施しております。
要する時間は、1人あたり約30~40分です。
(受付から休憩まで)
※実際に採血している時間は5~10分程度です。
(個人差あり)

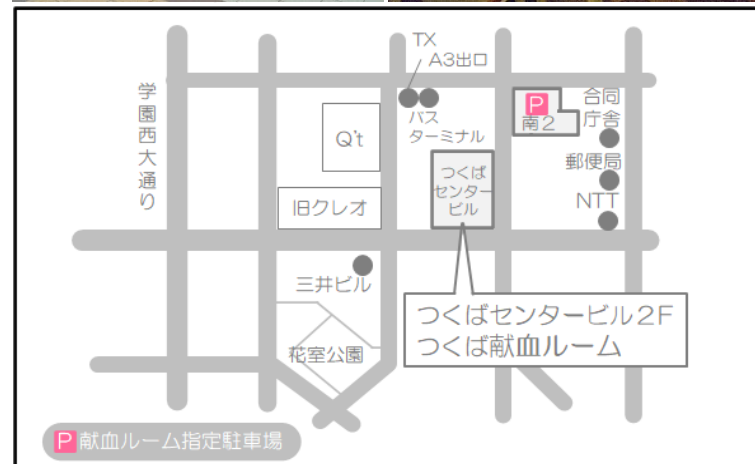


献血できる場所

♡献血ルームMEET



♡つくば献血ルーム



献血ルーム受付時間

全血献血	平日	10:00~12:30 / 14:00~17:30
	土日祝	10:00~17:30
成分献血	平日	10:00~12:00 / 14:00~17:00
	土日祝	10:00~17:00

♡お近くの献血バス

茨城 献血バス運行

検索

<https://www.bs.jrc.or.jp/ktks/ibaraki/>

「献血バスの受け入れ」、
「近隣の献血会場や献血ルームでの献血」
にご協力をお願いします。

お問い合わせ先
茨城県赤十字血液センター事業推進部 献血推進課
TEL029-246-5574 (平日 9:00~17:00)

○献血基準に関する詳細は日本赤十字社ホームページをご覧ください。